

ROTARY SANJO SOUTH

国際ロータリー会長：グレンE. エステス（米国）

第2560地区ガバナー：横山 芳郎（新潟）

第四分区アシスタントガバナー：細井 増雄（三条）

会長 石山 荘一 幹事 佐々木 常行 SAA 丸山 征夫

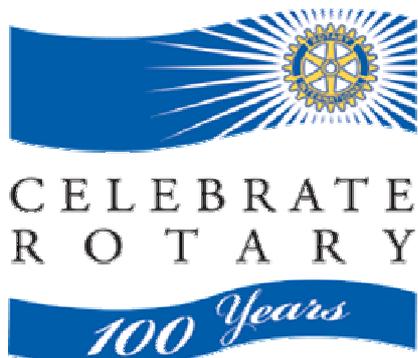
三条南ロータリークラブ事務局 三条市旭町2-5-10（三条信用金庫本店内）

TEL：35-3477 FAX：32-7095 e-mail：info@sanjo-minami.jp

※メールアドレスが変わりました。

2004年12月13日 第1,725回

本年度 第19回例会



ロータリーを祝おう

100年の歩み

2004-2005

- 【出席率】 会員64名中54名
- 【先々週出席率】 93.55%
- 【ゲスト】 三条警察署 生活安全課 係長 相馬盛之助 様
- 【ヴィジター】 三条北より 梨本清一君
三 条より 五十嵐昭一君
- 【先週のメイクアップ】
12 / 7 三条北RCへ 坂井範夫君
12 / 9 加 茂RCへ 天田 匡君 野崎正明君

【会長挨拶】 石山 荘一 会長

本日の卓話は星野健司さんですが、ゲストスピーカーに三条警察署の相馬盛之助様をお迎えし、今各地で事件が頻繁に起きている『オレオレ詐欺』についてお話しいただきます。

最近、日本は狂っているのではないかという気が致します。昔は子供が同級生を刺したり、大人を恐喝したり、若い女子が援助交際をしたり、そんなことは考えられませんでした。そんなことのない平和な世の中に戻ってほしいと願っております。相馬様には大変お忙しい中、有難うございます。よろしくお願ひ致します。

先週は総会で2006～07年度会長に馬場一敏さんが満場一致で承認されましたことに厚く



御礼申し上げます。決定したことで私もこれでだいぶ気が楽になりました。馬場さんはこれからプレッシャーとの戦いとなってくると思いますが、負けずに頑張っていたきたいと思います。
12月も早いもので半分になろうとしています。毎年この月は一ヶ月がアットいう間に過ぎてしまうのが例年のパターンですが、今年は水害、地震の為、益々加速度がついて一年が終わってしまうような気がします。特に後半7月からは一週間、一ヶ月が光陰矢の如しいで過ぎてしまいました。来年はもう少し時間のゆとりを持って一年間を過ごせたらと思っている今日この頃です。

幹 事 報 告

佐々木常行幹事

- 横山ガバナー事務所より、新潟県中越地震義援金 送金に対してのお礼
(12月7日 スマイルBOXより 50万円拠出)
- 三条市障害児教育研究協議会より
市内障害児学級児童生徒「ウィンターフェスティバル」出席お礼
(12月3日 丸山徹夫人間尊重委員長出席)

ニコニコBOX

～12月13日¥27,000 今年度累計¥541,560～

- 石山君 三条警察署、相馬盛之助様卓話有難うございます。楽しみにしております。
佐々木君 相馬係長、卓話よろしくお願ひ致します。
星野君 本日は卓話当番ですので三条警察署の相馬様にお話をお願ひ致しました。宜しくお願ひ致します。
- 鈴木(囿)君 本日の卓話、相馬様ご苦労さまです。
佐藤(栄)君 ニコニコする様なことが生じますように祈念して。
吉田(秀)君 先週は例会を欠席し、JALのマイルで無料航空券を貰ってシドニーへ行って来ました。季候は夏なのにクリスマスで賑っていました。
- 吉井君 還暦の祝いで長男夫婦に沖縄旅行に招待され一家で出かけて来ました。心ならずも楽しい休日を過ごさせてもらい感謝しています。
- 馬場(一)君 国際奉仕委員会です。海外研修旅行、アテネも加えたエジプト旅行も計画いたしました。例会終了詳細を説明いたします。お集まり下さい。
- 安達君、飯山君、五十嵐君、大久保君、木原君、岡村君、坂本君、佐藤(嘉)君、白倉君
鈴木(幸)君、田代君、田中(久)君、田中(正)君、坪井君、銅冶君、永桶君、船久保君
丸田君 BOXに協力致します。
吉田(衛) 皆様のご協力ありがとうございました。

卓 話

「オレオレ詐欺について」

三条警察署 生活安全課
係長 相馬 盛之助 様

1. 被害状況（平成16年10月末）

○新潟県内

- ・オレオレ詐欺 発生件数・・・164件
被害総額・・・2億4,000万
- ・架空請求詐欺 発生件数・・・336件
被害総額・・・2億7,500万

○三条署館内

- ・オレオレ詐欺 発生件数・・・6件
被害総額・・・1,200万
- ・架空請求詐欺 発生件数・・・8件
被害総額・・・9,300万



2. 手口の概要

騙す者の立場になって考える・・・世の中で誰が騙しやすいか。等

① 誰が騙しやすいのか

老人、特に家庭にいる高齢者 独居者 一人暮らしの人
お金をたくさん持っている人
世間、世事に疎い人・・・公務員、医者、先生

② 誰になりすますか

息子、娘、孫・・・何故か皆、息子・娘・孫のことが可愛い
「可愛い者」になりすます。

③ 口実を何にしたら良いか

何を理由にしたら、人を騙せるか

- ・交通事故：交通事故は「誰でもが」「いつでも」遭遇する可能性がある
- ・彼女が妊娠した、刑事事件の犯人になった、医療事故を起こしてしまった

④ もっと効率よく人を騙すには

最初（元の型）は、息子、娘、孫になりすます。

↓

進化型

- ・警察官、弁護士になりすます
- ・何人もの役者を入れる・・・劇場型
偽警察官、交通事故の被害者役、交通事故の被害者の兄役等
- ・騙しやすい出来事、きっかけを利用する・・・大規模災害利用型
最近の事例・・・地震を悪用したもの 首相秘書官 自衛隊員
- ※とにかく騙す側は騙せることに利用できるものは何でも利用する

⑤ 騙した金をどうやって手に入れるか

銀行、信用金庫、信用組合、郵便局など

窓口→ATM・現金自動預け支払機→コンビニエンスストアのATM

3. オレオレ詐欺出現の背景

- ・詐欺集団、グループの存在（やくざ、業界をドロップアウトした者
- ・各種名簿の流失
- ・プリペイド携帯電話がある・・・住民票の売買
- ・入金先の匿名性・・・銀行口座の売買、偽の銀行口座

4. 撃退マニュアル

① 基本

- ・そもそも電話一本でお金を要求してくるのは「おかしい」と頭から疑う
- ・お金を振り込む前に先ず本人か仕事先に確認する
- ・一人で悩んだり、判断したりせずに誰かに相談する。110番でもかまわない

- ② 名前を言わない・・・相手に先ず名乗ってもらう。自分の名前も言わない
- ③ 本人しか知らないことを尋ねてみる
いつ学校を卒業するの？ 等本人しか知らないことを聞く
- ④ 相手を騙す
相手に「留守を預かっている者ですので後で電話しますので、詳しい住所・氏名・所属・課・係名・電話番号などを教えて下さい」と尋ねる

5. 政府の対応

- 騙す側も常に進化し続けている。逆に政府も対策を施す。
 - ・金融機関等による本人確認等に関する法律に基づく金融機関に対する預金口座の凍結依頼を行う など

※ 警察庁長官 記者会見（平成16年11月25日）の内容

（11/26 新潟日報朝刊より）

「オレオレ」改めます。

今年に入って被害額が百億円を大きく超えた「オレオレ詐欺」について漆間長官は25日の記者会見で犯罪の実態が名称とかけ離れていることを理由とし、名称の変更を提案した。

「最近では電話で『オレオレ』とは言わない。名称が一人歩きしている。「オレオレ」と言われなかったために信じ込んで被害に遭ったケースもある。実際と違うので誤解を与えている。」と述べた。

オレオレ詐欺は、孫を装って電話してきて、事故にあったなどと言い、現金を振込ませる手口が典型だった。ただ最近では手口が巧妙化。電話口で泣き叫んだり、次々と別人を登場させたりする劇場型も増えている。

警察庁によると、2003年2月、鳥取県米子署が初めて『オレオレ詐欺』という言葉を使い、各地の県警に拡がった。すでに「なりすまし詐欺」などと言い換えている県警もある。

漆間長官は「『電話詐欺』では、電話をだまし取るように受け止められ、犯行を端的に表す言葉が見当たらない。インパクトあるものはないだろうか。」と頭を悩ませている。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

I 真実か どうか

III 好意と友情を深めるか

II みんなに公平か

IV みんなのためになるか どうか